

冷食日報

DAILY FROZEN FOODS

食品産業新聞社

本社 〒110-0015 東京都台東区東上野2-1-11
サンフィールドビル
TEL03(6231)6091 FAX03(5830)1570
大阪支局 〒530-0044 大阪市北区東天満1-11-15
若杉グランドビル別館
TEL06(6881)6851 FAX06(6881)6859
ホームページ <http://www.ssnp.co.jp>

冷食日報 (禁無断複製転載)

2016年9月21日

◎ 日水細見社長に第3回「ベストシニア大賞」—日本海老協会

日本海老協会は17日、東京のJR有楽町駅前広場で第3回「ベストシニア大賞」授賞式



を行った。輸入開発部門では日本水産細見典男社長(=写真)が受賞した。多年にわたり水産物の輸入・製造に携わり、魚介料理の普及振興へ貢献したことが評価された。細見社長はあいさつで、「これからは獲る漁業から作る漁業である養殖に力を入れ、エビも国内での養殖に力を入れようと考えている」と述べた。

で行った。輸入開発部門では日本水産細見典男社長(=写真)が受賞した。多年にわたり水産物の輸入・製造に携わり、魚介料理の普及振興へ貢献したことが評価された。細見社長はあいさつで、「これからは獲る漁業から作る漁業である養殖に力を入れ、エビも国内での養殖に力を入れようと考えている」と述べた。

海老はひげが長く、背中が曲がっていることから長寿の象徴とされ、敬老の日に海老を食べ家族の健康と長寿を願う新たな食文化創造を目指して制定されたのが「海老の日」。この日に合わせ現役で活躍する元気な長寿人やエビ業界に貢献してきた長寿企業を「ベストシニア大賞」として表彰している。

日水細見社長のほか、食卓笑顔部門で落語芸術協会桂歌丸会長、エネルギー部門で出光興産月岡隆社長、外食産業部門ですかいらく谷真社長、地域貢献部門で全国水産卸協会会長・中央魚類伊藤裕康会長に「ベストシニア大賞」が贈られた。